

最新鋭のシステムで暮らしと安全を守る

遠軽地区広域組合消防本部 消防指令センターを開設!!



遠軽地区広域組合消防本部では、平成25年4月1日から「高機能消防指令システム」を導入し、新たに消防指令センターを開設しました。

「高機能消防指令システム」は、通報者の発信位置を表示し、消防隊又は救急隊への出動指令を自動で行うことができます。さらに、「災害情報」の問い合わせにも対応可能なシステムとなっています。

固定電話からでも 発信位置情報が表示可能に

従来のシステムは、携帯電話・I P 電話（050から始まる電話番号を除く）からの通報のみ発信位置を表示できましたが、新システムは固定電話からでも発信位置を表示することができるようになりました。



画面上に通報者の位置情報が表示されます。写真は、佐呂間町役場から通報した場合に表示される、発信者位置情報です。



かけこみ119番について

かけこみ119番とは、電話などの通報手段が無く、直接出張所に駆け込んだ際、職員が出動などで不在の場合でも緊急専用通報装置の受話器を取るだけで直接消防指令センターへ通報することが出来ます。出張所の玄関口に設置されていて、一目で分かるようになっています。



かけこみ119番用に、上の写真のような緊急専用通報装置が各出張所などの玄関口に設置されています。

写真右：広域組合内の車両に設置されたAVMで、出動中でも正確な情報が画像などで確認できます。



より正確な活動を行うために

組合内での情報を共有するために、消防指令センターで受けた情報が消防署・出張所で見ることが出来る機械を設置し、各車両には、出動中でも車内で情報を確認できる端末装置（AVM）を設置しました。

これにより、車両の位置情報を常に管理し、災害現場に最も近い車両を選

災害情報の提供をします

び出して指令を出すことが可能になりました。

消防車がサイレンを鳴らして家の近くを通った時など、「家の近くで何かあったのかな？」と思ったことはありませんか？そのような疑問を解決するため、現在起きている災害の情報（○）付近で火災が起きています（○）を自動音声でお知らせすることが出来る災害情報案内ダイヤルを設置しました。災害発生時、職員による電話対応ができない場合がありますので、災害情報案内ダイヤルをご利用ください。

◆災害情報案内ダイヤル
Tel 0158・49・2131



写真右：消防署と出張所に設置された情報端末。この端末を利用して、組合内のいっどこで何が起こっているかを把握し、応援出動の可能性があるかどうかを判断できます。

無線のデジタル化について

消防救急無線は電波法改正によりアナログ方式からデジタル方式への移行が決定しました。

遠軽地区広域組合消防本部では高機能消防指令システム導入とともにデジタル無線への切替を行っています。デジタル化によりノイズの少ないクリアな音声での通話が可能になりました。また、デジタル方式では、無線での通信を不正に傍受することが困難なため、消防・救急活動での個人情報保護についてもより秘匿性が増しました。

デジタル化で通信情報量が増えるため、水利情報や画像情報、車両位置情報などのデータが伝送できるようになり、これらの情報を活用して、迅速で正確な消防・救急活動を行います。今後、適正な救急車の利用などご理解とご協力をお願いします。



新しいシステムを導入しましたが、119のかけ方は変わりません。慌てずに落ち着いて通報してください。